

2022年度 日本塑性加工学会 東北・北海道支部 若手研究発表会
講演プログラム(2022/12/19版)

12月19日(月)

12:30: 受付(昼食の用意はありません)

13:00: 開会・支部長挨拶(及川支部長)

発表会開始: 発表時間15分(ディスカッション含む) 1 鈴10分、2 鈴15分

13:05~14:20: 一般講演1

座長 庄子智明、時計係 吉田峻

01 動的引張り変形におけるくびれ発生とひずみの局所化に及ぼすひずみ勾配効果の影響

山形大学 山崎正輝

02 モードIき裂進展解析において降伏曲面上の尖点形成がき裂進展に及ぼす影響

山形大学 榎本貴文

03 Gursonモデルを用いた3次元延性破壊解析

山形大学 林剣心

04 有限要素法を用いたロール成形のポケットウェーブやしわの発生予測

山形大学 馬場虹昇

05 陽極酸化層付きAl合金試験片を用いたアルマイトの応力-ひずみ関係の推定

秋田大学 林部永遠

-10分休憩-

14:30~15:45: 一般講演2

座長 王沢、時計係 大和谷匡

06 光硬化樹脂を用いた遮蔽材の開発

福島工業高等専門学校 綱川裕樹

07 金属粉末を添加したFRP遮蔽材の高性能化

福島工業高等専門学校 福田陽太

08 機械構造物の塑性変形を考慮したトポロジー最適設計

北海道大学 上田修生

09 逐次近似最適化を用いた複合材構造の最適設計手法の開発

北海道大学 花谷孔明

10 弾塑性クリープ分離型構成モデルによるアルミニウム合金の熱機械的負荷シミュレーション

北海道大学 野田健次郎

-10分休憩-

15:55~17:20: 一般講演3

座長 三谷駿介、時計係 桑原才

11 The microstructure and performance of Cu5Ag alloy manufactured by electron beam melting

Tohoku University ZHOU YUNHE

12 The effect of process conditions on the microstructure of Fe and Al based-alloys fabricated by directed energy deposition (DED) type additive manufacturing

東北大学 張涛

13 A more advanced strength prediction model in Ni-base superalloys for a more cost-efficient forging process

東北大学 WU LIBERTY TSE SHU

14 Co基 $\gamma + \gamma'$ 耐熱合金の加工熱処理条件とミクロ組織の関係

東北大学 三川陸

15 動的再結晶における核生成および粒成長を考慮したAlloy720Liの流動応力の内部変数モデルの構築

東北大学 中村丞

-セッション終了-

17:50~18:35: 交流会—12/6:中止となりました。

集合写真撮影, 解散